

123

SESAME STREET

わたしの たからもの





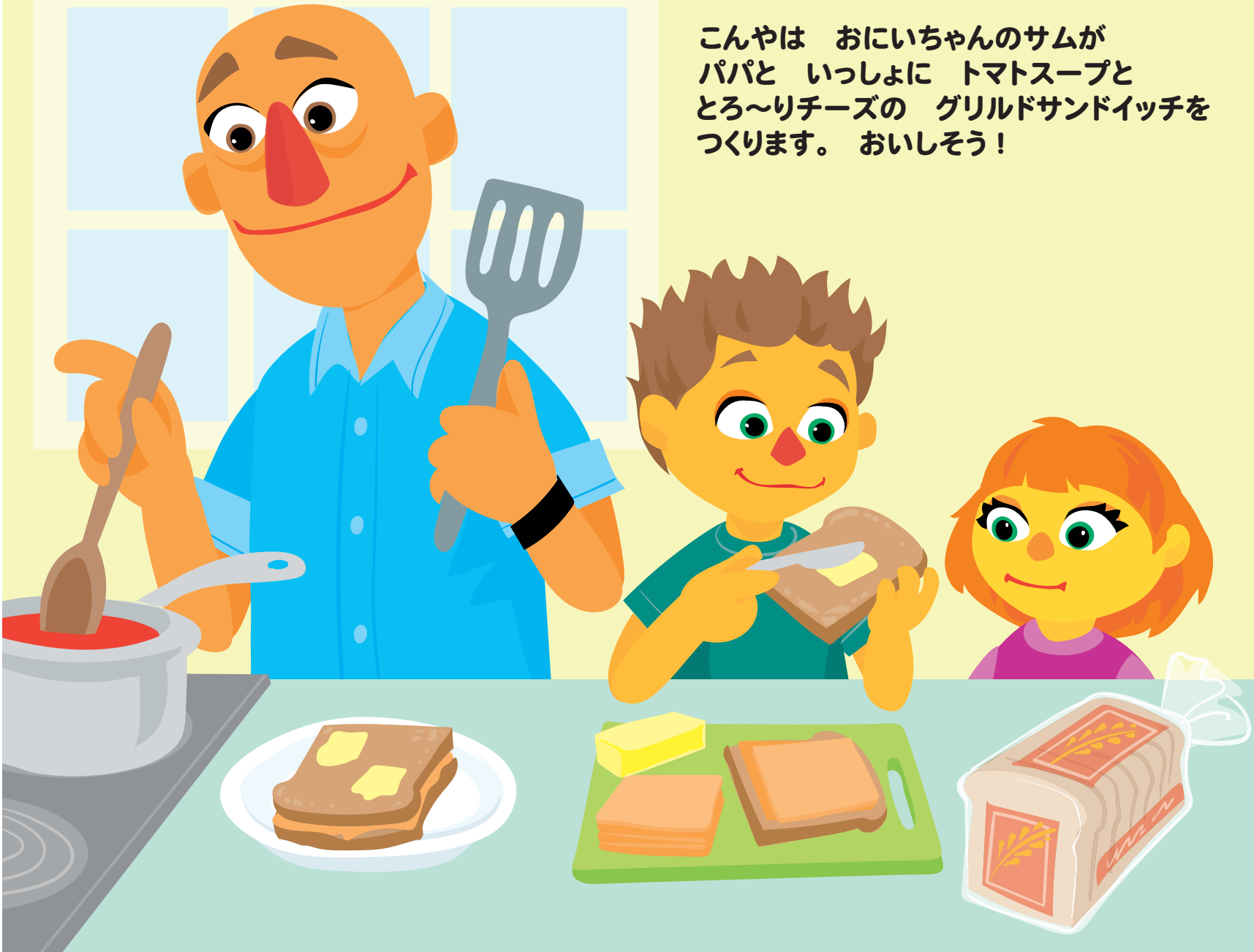
わたしの たからもの

作: Tara Wright
絵: Marybeth Nelson

ジュリアの かぞくは いっしょに いろいろなものをつくれます。おんがくや アートも ママのエレナがアートの せんせいだから おてのもの。なかでも いちばん すきなのは ゆうしょくをいっしょに つくること。



こんやは おにいちゃんのサムが
パパと いっしょに トマトスープと
とろ〜りチーズの グリルドサンドイッチを
つくります。 おいしそう！



ジュリアは テーブルの じゅんびを おてつだい。
「いち に さん よん」 おさらを ならべて ローズを
なでなで。 かわいいね。 テーブルの まんなかには
おおきな サラダボウルの ばしょを あけておきます。
ジュリアは そのボウルを みるのが だいすき。
いろとりどりの おはなが ついています。
「かわいい!」と ジュリア。
「それに おおきい!」と サム。





「このボウルはね ママの おじいちゃんが
つくったのよ。きを ほって かたちを つくって。
そして おばあちゃんが このえを かいたの」と
エレナが いいます。
「このみずたまは わたしが」





「おばあちゃんが ふでを しっかり もつほうほうを
おしえてくれて おはなの まんなかに ちいさな
みずたまを かけるようになったのよ」と
ママは にっこり。
「たくさん れんしゅうしたの」

「すごいね ママ!」と サム。
「ボウル いっしょにつくる?」と ジュリア。
「それは たのしそうね」と
ママは すこし かんがえて
「こんしゅう いっしょにつくってみよう!」





すうじつご。

ママが エプロンと ねんどと みずを よういして
「きょうは ねんどで ボウルを つくりましょう！」と いいます。

「ゆびで ねんどを つまんで つまんで つまんで かたちをつくるのよ」

「つまんで つまんで
つまんで！」 ジュリアと
サムは つまむ
れんしゅうを しながら
クスクス わらいます。



「まずは ねんどを まるめて ボールの かたちに」と ママは
ふたりに ねんどを わたします。サムは はやく ねんどを
つぶしたくて うずうず。ジュリアは すこし じかんを かけて
そっと ゆびで さわります。べとべと。
「てつだおうか?」と ママが きくと ジュリアは こくん。





「つぎは おやゆびで ボールの まんなかに
くぼみをつくる」ママが いうと
「ぐぐーっ」と サム。ジュリアは じぶんの
やりかたで いろんな かたちを つくります。
やわらかい。



「つぎは ねんどを つまんで
ボウルの かたちにする」と
ママ。

「ぼくのは まだ デコボコ
おはな みたいだ」サムが
じぶんの つくったものを
みせると みんな につこり。
おもしろい。



ジュリアは ボウルづくりに むちゆうです。
つまんで つまんで つまんで！
「とっても つよい ゆびね！」と ママが ほめます。
「さあ あとは...」
「まって！ サプライズ！」
とつぜん ジュリアが いいます。



ジュリアは つくっていた ねんどの
かたちを ゆっくり もちあげると
ひとつずつ ボウルの まわりに
くっつけて いきます。





「フラッフスター！」 ジュリアが クスクス。
「まあ！ すごい！」と ママ。
「あなたは わたしの たからもの」

すうじつご。

かわいた ボウルに いろを つけます。ジュリアも
だいすきな いろで フラッフスターの おかおを かきます。
ふでを しっかりもって ママのように ていねいに。ママが
おばあちゃんから おしえてもらった やりかたと いっしょです。
ゆっくり しっかり。



ジュリアは かんせいした ボウルを みて
えっへん！ みんなも じぶんで つくった
ボウルに とても ほこらしい きもちです。
いっしょに つくるって すてきだね。



さあ ジュリアが ゆうしょくの じゅんびを
おてつだい。
「いち に さん」 これからは あたらしい
たからものの ボウルも ならびます。

